

レヴィメールニュース 2022年11月2日号

※本メールは過去に名刺交換させていただいた方へお送りしています。

こんにちは、株式会社レヴィです。いつも応援を頂きありがとうございます。
このメールでは、株式会社レヴィの取り組みやシステムデザインに関する最新の情報についてお知らせします。

11月になりました。昨年の11月のメールニュースを見ると「紅葉で景色の色が増えるように、Balusのノードの色も増えました」と書いてありました。その後、ノードの色は増えていませんが、少しバランスを調整したのでさらに見やすくなっていると思います。今回は色の話とは別ですが、UI改善の開発画面紹介などをお届けします。

【目次】

- ・ビューモデルの URL 変更と開発中の新機能をチラ見せ
- ・プレスリリース：Balus ページをリニューアルしました
- ・システム開発体験ゲーム「ペジテの自転車」無料体験会を開催します
- ・国際会議や学術講演会にて Balus が活躍：APRSAF-28、宇科連 66th

■■■ビューモデルの URL 変更と開発中の新機能をチラ見せ■■■

先日 Balus のユーザの皆様にはビューモデルの URL の変更についてお知らせしました。実はそのお知らせの中で、現在開発中のサイドバーの画面を掲載しています。

サイドバーでは、グループ内のワークスペース／フォルダ／ビューモデルの全体像を見ることができて、他のビューモデルに簡単に移動できるようになります。現在鋭意開発中なので、早く詳細をご紹介できるようになればと思うのですが、まずは開発中の画面をぜひご覧ください。

ビューモデルの URL 変更のお知らせ（一番下の画像が開発中のサイドバーです）

<https://balus-help.levii.co.jp/hc/ja/articles/11208899552025>

■■■プレスリリース：Balus ページをリニューアルしました■■■

Balus ページのリニューアルについて、PR TIMES にプレスリリースを出しました。モデリングの様子分かるショートビデオも掲載しているので、まだ見ていない人はチェックしてみてください。トライアルの申込みもできます。

PR TIMES プレスリリース

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000021.000055136.html>

Balus 紹介ページ

<https://levii.co.jp/services/balus/>

■■■システム開発体験ゲーム「ペジテの自転車」無料体験会を開催します■■■
システム開発を疑似体験できるレヴィオリジナルのボードゲーム教材「ペジテの自転車」の体験会を開催します！

体験会では、すでにたくさんのお客様や大学の授業などでご好評を頂いているペジテの自転車オンライン版をプレイして頂くことができます。まだプレイしたことがない方は、ぜひご参加下さい。

【2022.11.24(木) 15:00～】「ペジテの自転車」無料体験会を開催します！
<https://blog.levii.co.jp/entry/pejite20221124>

■■■国際会議や学術講演会にて Balus が活躍：APRSAF-28、宇科連 66th■■■
いずれもオープンなイベントではないので参加は難しいかもしれませんが、国際会議や学術講演会の中でレヴィや Balus が登場する機会があるので紹介させていただきます。

11月中旬にベトナムにて開催されるアジア・太平洋地域宇宙機関会議（Asia-Pacific Regional Space Agency Forum: APRSAF）にて、弊社代表の南部が登壇し、システムズエンジニアリングに関連する事柄を国際的な舞台上で発信します。

また、現在熊本にて開催中の第66回宇宙科学技術連合講演会にて行われるパネルディスカッションにおいて、Balusが活用される予定です。ディスカッションの内容をその場でモデリングして表示しながらセッションが進んでいきます。

APRSAF-28 プログラム：11/15 SC WG に南部が登壇
https://www.aprsaf.org/annual_meetings/aprsaf28/pdf/announcement/AP28_2nd_Announcement_Appendix-A.pdf

第66回宇宙科学技術連合講演会プログラム：11/4 OS35-3にてBalusを活用予定
<https://branch.jsass.or.jp/ukaren66/wp-content/uploads/sites/38/2022/11/ba04dd2f4d8a81221932c4ddf0edfad8.pdf>

★★★ 今日のシステミング辞典 ★★★

【システム境界】

着目するシステムに含まれる要素と含まれない要素を分ける境目のことです。物理、機能、運用など様々なビューにおいて、どこまでが着目システムに含まれ、どこからが着目システムに含まれないのかを明確にすることは、システムの上流設計においてとても重要なことです。コンテキストモデルやユースケースモデルを用いることでシステム境界を定義し、システムの全体像について認識を合わせることができます。

システムデザイン研究所
<https://levii.co.jp/lab/>

システミングガイドブック

<https://levii.co.jp/downloads/guidebook-02/>

● 株式会社レヴィへのお問い合わせはこちらから。

<https://levii.co.jp/contact/>

● レヴィメールニュースの受け取りを停止したい場合は、お手数をおかけ致しますが次のフォームまでご連絡下さい。

<https://levii.co.jp/mailnews/stop>

--

発行：株式会社レヴィ 〒113-0033 東京都文京区本郷 4-1-3

<https://levii.co.jp/> <https://blog.levii.co.jp/> <https://www.facebook.com/levii.inc/>

https://twitter.com/levii_inc